

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	・介護計画は定期的に行っているが、個別のニーズに合わせたサービスの在り方が漠然としていて結果が見えてこない部分も見られていた。またプランに反映されるような日々の記録の整備も見直しをしていくべきと感じた。	・個別のニーズに対する評価が出て本人の意欲につながるプランができ、チーム全体で取り組みができ利用者の達成感が出るプランを作ることができる。	個人のアセスメント、ニーズを把握し、身近に達成しやすいものから始められるものを考えチームで協力していくこと。評価できるものを利用者と一緒に考え、達成することができる(ゴール)こと。	12ヶ月
2	1	・理念を難しく考えるのではなく理念の中の一つを考え達成に向けてみんなの気持ちが一つになるよう身近なものであることを理解することができていない。	・多くの理念が理解ができないこともあり。一つずつ目標を立て、達成に向けて取り組む方向に変えていく	・月別に目標を立て評価し達成するまで取り組む日々朝礼において目標の確認を行う。一つの目標に対し1カ月間の達成を目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。